

大会開催中止の判断および周知方法について

第 66 回日本人間ドック・予防医療学会学術大会事務局

悪天候や自然災害等発生時における学術大会（2025 年 8月22日～23日@国立京都国際会館）の開催可否については、以下のとおり対応いたします。

1. 基本方針

参加者・登壇者・協力企業担当者およびスタッフ等の安全確保を最優先とします。

2. 中止判断の基準

会場周辺の天候状況や交通機関の運行状況、また会場における状況等を総合的に考慮し、中止の可否を判断します。

3. 中止の場合の連絡方法

災害等発生により開催に変更が生じる場合は、前日の夕方 5 時までに、参加申込時にご登録いただいたメールアドレスへのメール配信および第 66 回日本人間ドック・予防医療学会学術大会ホームページ（<https://www.c-linkage.co.jp/dock66/>）並びに日本人間ドック・予防医療学会ホームページ（<https://www.ningen-dock.jp/>）にてご案内いたします。各自ご確認ください。

4. その他

大会中止、または交通機関の乱れ等により多数の参加者が来場できない場合は、後日、何らかの形でプログラム情報の提供を検討します。内容が決まり次第、あらためてご案内いたします。

なお、大会を中止した場合でも参加費の返金はいきませんので、どうぞご了承ください。荒天候や災害発生時には、警報の有無にかかわらず、各自で安全を最優先にして参加可否を決定してください。